答えて市長！一般質問

今定例会では、19名の議員が市政全般にわたり、市の見解をただしました。その主な内容を質問者が要約してお知らせします。詳細は会議録をご覧ください。
会議録はホームページや市立図書館で閲覧できますが、今定例会の会議録の提供は3月上旬となる予定です。

本会議録画配信はこちらから↓

高齢者の安心した生活へ サロン活動など支援

降旗　聡

(問) 自治会などで組織する高齢者見守り活動推進と、「あんしん救急キット」の配布対象者の拡大について。

(答) **健康長寿部長**　地域で高齢者の健康づくりに取組む地域型介護予防教室の運営や、地域を拠点に住民同士が企画し運営を行うサロン活動を支援している。
　市としては、これらの活動を出発点として、見守りや閉じこもりの防止など、高齢者が地域で孤立することなく、安心した生活が送れるよう取組みを進めていく。

(答) **こども福祉部長**　「あんしん救急キット」は70歳以上の一人暮らしの方や、重度の障がいを持つ一人暮らしの方などを対象として配付。また、日中のほとんどを一人で過ごしている方などについても準ずる方として、民生委員や本人の申し出により対応している。
　対象者の拡大は考えていないが、必要な方に対しては柔軟に対応していく。

SDGs 吉川市の未来への取組みは

五十嵐　恵千子

(問) 国連が掲げる持続可能な開発目標SDGsの「誰ひとり取り残さない社会」の実現へ、当市の取組み推進に関する質問を重ねてきた。進捗状況と今後は。

(答) **政策室長**　約半数の職員へ研修を実施。それぞれの事業とSDGsの関連性の意識付け・取組み検討等を行った。また、機会を捉え市民への啓発にも努めた。今後は、SDGs推進検討委員会の中で当市の「方針策定」に向けて検討を進めていく。

(答) **産業振興部長**　市内事業者も企業の規模を問わず環境問題や社会問題への対応が求められると考え、2月にワークショップを開催する。ご指摘のSDGsと連動するソサエティ5・0が進むにつれての諸課題についても状況に合わせた適切な対応をしていく。

◆高齢者肺炎球菌ワクチンの更なる向上についてのお考えは。

(答) **健康長寿部長**　対象者へ理解しやすい個別通知と広報で周知。

電柱等に洪水時の浸水深を表示し防災意識の向上を

互　金次郎

(問) 地域防災計画に、啓発活動として「洪水ハザードマップを作成し市民に周知。さらに過去の災害教訓の周知とありました。災害情報の可視化は、重要です。
　また、この通告を知った市民からも、浸水の深さが目に見えて分かり易い、迷わず避難所に行ける、夜間でも分かるような蛍光色のような標識だったらいいね、との声もいただきました。電柱等に浸水深を表示し市民の防災意識の高揚を図っては。

(答) **市長**　来年度の設置へ、スピード感をもって取り組みます。

◆吉川団地内に、後継スーパーマーケットの誘致を

(問) 春、団地内スーパーが閉店しました。団地住民の要望を受け、公明党市議団は、11月15日、都市再生機構国会連絡班より、「後継事業者は決定、来年度中には開店」との情報を得ました。
　市当局との情報の整合性は。

(答) **産業振興部長**　現況確認したところ互議員の情報の通りです。

コミュニティ・スクール（学校運営協議会）の導入を

小野　潔

(問) 平成28年にコミュニティ・スクール（学校、保護者、地域住民等からなる学校運営協議会を設置すること）の導入を訴えた。モデル校をつくり推進を。

(答) **教育長**　先行事例ではモデル校をつくり段階的に導入している。このことを含め導入に向け検討を進めていく。

◆無償化とならない幼稚園類似施設の対応について

(問) 幼児教育・保育の無償化が10月より開始となった。①待機児童の状況は②無償化とならない幼稚園類似施設の対応策は。

(答) **こども福祉部長**　①待機児童見込みは本年同様8名程度②市にはないが三郷市へ7名通園。年1万3800円の就学支援を継続する。また国が無償化園同等の支援の動きがあり注視したい。

◆吉川駅北口前ムクドリ対策を

(問) 無電柱化をし抜本対策を。

(答) **都市整備部長**　効果的対策がない状況だが、無電柱化も630万円と高コストで難しい。

吉川駅北口・南中学校周辺地区の治水対策

稲垣　茂行

(問) 木売落しを二層化し管路調整池を設置する計画の概要は。

(答) **都市整備部長**　駅北口駅前地区の治水対策として、総延長約2㎞、3万8千㎥の雨水を貯蔵出来る管路調整池を設置する。

(問) 工事を行うための調査報告書が出されたが、その内容は。

(答) **都市整備部長**　検討の結果、①貯留部の構造は、軟弱地盤に対応できる矢板式地下貯留とする。②ポンプ施設は2カ所に分散配置。③貯留水の排水時間は安全性の確保から2時間程度とすることが示された。

(問) 国庫補助事業の対象となるための費用対便益比は、1・0以下になったのか。

(答) **都市整備部長**　数値は0・67となったため、事業費の削減を検しているが厳しい。

(問) 南中学校周辺地区の対策は

(答) **都市整備部長**　平成28年実施の調査では、上第二大場川に河川調整池を整備することが有効。必要貯水量4万7千㎥、必要用地面積2万5千㎡との結果。

安全安心のまちづくりについて

松﨑　誠

(問) 越谷総合公園川藤線（3・4・51号線）道路整備の内、東埼玉道路から新川橋までの道路整備の促進は。また、新川橋の橋の架け替えは。そして、中川旧堤防の撤去時期と河川敷の利活用について伺う。

(答) **都市整備部長**　市の財政状況を踏まえ、国と県、近隣市町で構成している東埼玉道路アクセス道路整備連絡調整会議等を活用しながら情報連携を密に行い、財源確保の方法や整備計画の検討等を進めていきます。

(問) 河川防災ステーションの整備について、災害時における水防センターの避難所としての機能の在り方は、また、7月に開催された地元説明会での意見の内容について伺う。

(答) **市民生活部長**　水防センターは、市が河川防災ステーションの敷地内に設置するものであり、避難所もしくは緊急的な一時避難所としての活用については、今後、国や県、そして地域の皆様と協議してまいります。

美南小の通学路対策を

佐藤　清治

(問) 美南駅西口、ケーズ電気前の交差点について3回にわたっ